

製品特質上の留意点

ホリバーロールをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
強い粘着力と高い捕虫力が特長の本製品は、粘着力を最大化するための処方と糊量を施しております。特質上、高温下では糊が溶け個装ビニル袋内に付着していることがありますのでご了承ください。十分な糊量がありますので、捕虫力や粘着力に影響はありません。また、糊には殺虫成分を使っていませんので安心してご使用いただけます。

ホリバーロールとは？

ホリバーロールとは、害虫が好む色に着色された粘着テープで、コナジラミ、アブラムシ、ハモグリバエ、キノコバエが好む黄色と、アザミウマ類が好む青色があります。

ホリバーロールの特長

- 高い誘引効果と強い粘着性で捕らえた害虫を逃がしません。
- 粘着持続性が長いので、安定した効果があります。
- 展張が簡単なので、様々な場面に使用できます。

ホリバーロールイエローの対象害虫

オンシツコナジラミやタバココナジラミなどのコナジラミ類
アザミウマ類、アブラムシ類、ハモグリバエ類

ホリバーロールイエローの製品規格

- ホリバーロール イエロー
15cm幅 X 150m巻
- 基材：再生ポリエチレン製
- 糊質：樹脂（粘着剤に農薬成分は含みません）
- 仕様：粘着剤 両面塗布（外側一巻は片面のみ塗布）



コナジラミ、アザミウマの生態を理解し効果的に防除

近年、コナジラミ、アザミウマは化学農薬への感受性低下が確認された個体が多く報告されており、難防除害虫のひとつです。また、植物病原性ウイルスを媒介するものもいるため、大きな被害をもたらす害虫でもあります。被害作物は野菜、果樹、茶、花卉類と広範囲に広がります。これら害虫の生態を理解していただくことでより効果的な防除につながります。



〔形態〕 雌成虫：約1.2mm、雄成虫：約1.0mm
胴体は淡黄色、翅は淡黄色
〔生態〕 休眠しない。施設内では周年発生、20～25℃が好適な温度
〔寄主植物〕 キュウリ、メロン、トマト、ナス、ピーマンなど
〔被害〕 トマト退緑ウイルスを媒介



〔形態〕 雌成虫：1.1～1.6mm
体色は夏季は黄色、冬季は茶黒色
〔生態〕 休眠しない。発生ピークは6～8月
高温・少雨が続くと多発
〔寄主植物〕 ねぎ、アサミ、キュウリ、メロン、スィカ、ナスなど
〔被害〕 黄化えそ、ネギえそ条斑ウイルスを媒介



〔形態〕 雌成虫：約1.0mm、雄成虫：約0.8mm
体色は淡黄色
〔生態〕 休眠しない。低温に弱い、25～30℃が好適な温度
〔寄主植物〕 キュウリ、メロン、トマト、ナス、ピーマンなど
〔被害〕 トマト黄化葉巻ウイルスを媒介



〔形態〕 雌成虫：1.2～1.4mm、雄成虫：0.9～1.0mm
成虫、幼虫ともに体色が黄色
〔生態〕 休眠しない。低温に弱い。施設内では1年中発生。
〔寄主植物〕 キュウリ、メロン、スィカ、ナス、ピーマンなど
〔被害〕 黄化えそウイルスを媒介

使い方いろいろ、ホリバーロール上手な使い方

上手な設置方法

1. ハウスの周囲に張る場合
直管をたてる



ハウス用の直管パイプを1～2mに切り、1.5～2m間隔に打ち込みます。

2. ホリバーロールを張る



ロールの端をパイプに結び、ロールからテープを剥がしていき、少しゆるめてパッカーでとめます。高さは対象害虫に応じて決定してください。

効果的な設置パターン

ハウスの周りに張って 侵入する害虫を捕獲

約2m間隔に支柱を立てパッカーで押さえ、イエローロールは1～1.5m、ブルーは30cm～1mの高さに張ります。野外で利用する場合は粘着力が低下するため、雨よけすると粘着力が長持ちします。

- ハウス外周に張る



2～3m間隔で直管パイプをたて、高さ1～1.5m、壁面から30～50cmの位置に設置してください。

- 外周二段設置法



天窓からの微小害虫の侵入を防ぐ場合、50～120cmの位置に二段（上段・下段）に張ります。

- 壁面に直接貼る



支柱を立てない場合、壁面に直接貼る方法もあります。片面の糊の効果を利用して貼ります。

ハウスの中の側窓付近に張って捕獲

防虫ネットの内側など害虫の侵入しやすい場所に支柱を立ててホリバーロールを張ってください。

● 害虫の通り道に張る方法



コナジラミやアザミウマが施設の周囲に飛んで来て侵入口を探し回るときに捕殺します。

● 侵入防止用の敷物と併用する



侵入させないための方法と侵入した害虫を捕殺する方法の組み合わせです。

天窗からの侵入対策

● 天窗から侵入する害虫を誘殺



天窗にも張り付け、侵入する害虫を捕獲します。

ハウスの出入口に張り侵入する害虫を捕獲

ハウスの扉の外側や内側に貼り付けてください。粘着剤が気になる場合は、専用の板を作成しロールを貼り付け固定してください。

● ドアに直接貼り付ける



扉に縦や横に貼り、侵入した害虫を誘殺します。

● 出入り口に



出入り口のネットに直接貼って飛来した害虫を捕まえます。

● 通路に



内部ドアの周囲に張って出入りするときに侵入するコナジラミを捕獲します。

作物と同じ高さに張って飛翔する害虫を捕獲

トマトやキュウリ栽培施設内で増えるコナジラミ、アザミウマ、ハモグリバエを効率的に捕虫するには、以下の方法が効果的です。



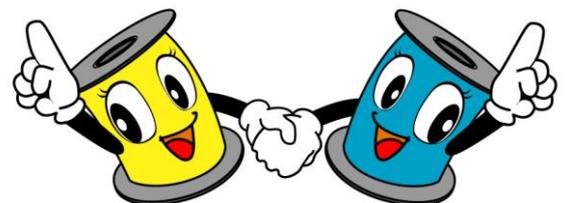
● 株間に張る方法
株が小さいうちに張ると高い捕虫効果を得られます。

● 株上部に張る方法
栽培中、株上部に張ることで、高い捕虫効果を得られます。



使用上の注意

- 高温になると粘着剤がはみ出ることがあるので、直射日光をさけた涼しい場所に保管してください。なお、粘着剤が暑さで柔らかくなってもはみ出しても粘着力は低下しません。
- ホリバーロールに土や砂ぼこりが付くと粘着力が低下する場合がありますので、ご注意ください。
- ホリバーロールに収穫物が付着しないように設置ください。
- 強力な粘着剤を使用しているため、衣服や身体に付着しないようご注意ください。
- 手に粘着剤がついた場合は、お湯と石鹼を使って洗い落としてください。スクラブ入りの石鹼を使うとよりすばやくきれいに粘着剤を落とすことができます。
- 粘着力が低下してきたら交換してください。
- ロール状テープの途中につなぎ目（最大1箇所）をテープで固定しているものがあります。つなぎ目が使用途中に外れるおそれがありますので、1.5~2m間隔で固定してください。
- 使用後は都道府県、又は市町村などの各行政機関の定める処理基準に基づき廃棄してください。



製造：コパート社（オランダ）
輸入・販売元：アスタライフサイエンス株式会社



製品情報はこちらから

〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目4番1号
☎ 03-5203-9350
<https://www.arystallifescience.jp/>